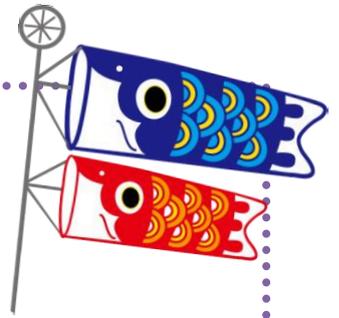


# しののめ



〒399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4  
TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail :kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

## 目次

センターからのお知らせ	1
新任部長あいさつ	2
初任者研修スタートです！！	
（義務）伊藤学司教育長・田中光顕先生講話より	3
（高校）これからの教師たちへ	4
校内研修支援事業の紹介	5

## 研修申込みについて

- ◎のべ6,300人余のお申込みをいただきました！
- ◎希望研修の決定通知は5月20日(月)に発送します。

## センターからのお知らせ

### 大好評!! 「信州“Basic”」

- ◎ホームページの「教育情報」からダウンロードできます。
- ◎高校の先生方もぜひご利用ください。
- ◎クリア・チャレンジ問題も好評です。





## 新任部長あいさつ



### 「点から線へ、さらには面へ」

企画調査部長兼教科教育部長 小松 寅雄



標記は、当センターの講座を受講される先生方への願いです。点とは今この時、即ち講座を受講している、あるいは受講し終えた時であり、線とは、教員としてのライフステージを表します。従って、ここには、センター研修が、受講者の教員としての歩みに確かなものとして位置づき、歩みが活性化されるものになりたい、そんな願いが込められています。次に、面についてです。面とは、人と人とのつながりの中に生まれる同僚性により営まれる学年会や教科会等を表します。即ち、受講者の学びを個の中にとどめることなく、同僚に広めることで、学校づくりに役立てていただきたいと思います。

昨年度より、受講される先生方に「受講の目的」と「今後の活用」を書いていただいているのは、このような願いに基づくものです。ぜひ、当センターでの研修が節目となり、さらなる研修のスタートとなるよう各校で工夫していただければと思います。

### 「実学への先人の期待を受けて」

情報・産業教育部長 塩崎 正



長野県における実業教育の歴史を振り返ると、県内初の実業学校である小県郡立蚕業学校（現 上田東高校）が創立されたのが明治25年（1892年）、続いて郡立上伊那簡易農学校（現 上伊那農業高校）が創立されたのが明治28年のことです。両校の創立は県内初の旧制中等教育学校である松本中学校に続くもので、県民の実業教育に寄せる厚い期待を感じ取ることができます。小県郡立蚕業学校は我が国における最初の蚕業学校でもあり、長野県の実業教育は我が国においても先駆的な地歩を築くものでありました。

産業教育に寄せる先人達のそうした期待をしっかりと受けとめ、当センターの教員研修講座や生徒実習、生徒研究発表会などの企画が内容豊かなものとなるように努め、各校の産業教育の充実に資するものとなるよう取り組んでまいりたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



# 初任者研修 スタートです!!

☆4/16(火) 小学校・中学校・特別支援学校初任者研修  
「初任研スタート研修」



伊藤学司教育長から義務初任者へ

講話「長野県の教師として期待すること」より

## ○学び続ける教員

教師は絶えず研究と修養に努める。  
法令遵守、危機管理意識、教員同士のかかわり。  
20年後に必要な力を考え、導く教師でありたい。

## ○地域社会との接点をもつ教員

地域社会が何を求めているか、どういう力を必要としているか、地域社会、保護者、子どもとのコミュニケーションを重要視してほしい。

<「第2次長野県教育振興基本計画」参照。「2011年秋に小学生となる子どもの65%は将来、今はない仕事に就く。」(米デューク大学キャンパー・デビッドソン教授ニューヨークタイムズ紙インタビューより)>

田中光顕先生から義務初任者へ

講話「子どものからだ 教師のからだ」より

## ○「子どもと共に創る授業」を目指して

- ・「からだ」とは・・・「ことば」であり、その人のもつ「思想」、「理念」も含む総体。
- ・動ける「からだ」、考える「からだ」、学ぶ「からだ」、表現する「からだ」、感じる「からだ」、寛容な「からだ」へと育てるのが、現代教育の「課題」です。
- ・そこで、授業づくりのふたつのキーワード ①「持ち込む」という教育方法、②「教科の総合化」という教育方法を基に、実践例から紹介します。



## ○自分はどんな「教育理念」をもつ「からだ」か?

- ・「自分の教育理念」を3点(漢字一字、二字熟語)考えてください。
- ・それを「五・七・五」で(できれば知・徳・体を含めて)標語化しましょう。  
例えば、「教育は、愛と学びと創造性」、「教育は、遊びと学びと専門性」など。

## 「教職基礎研修Ⅰ」 「教職基礎研修Ⅱ」

### これからの教師たちへ

#### ➤ 生徒に接する姿勢

##### 【4つの原則と視点】

① 「見下さない」

② 「見捨てない」

③ 「見落とさない」

④ 「見逃さない」

➤ 「自ら教師になろうとし続けな  
いかぎり教師になれない」

➤ 教師として「未来をつくっているか」

➤ 教師として「やりがい何か」

教職とは、教師として必要な資質とは、何か、心を新たに考え、日々の教育実践に生かしていくことが大切であることを再確認した初任者研修のスタートでした。

信頼される教師になるために日常点検をしていきたいものです。

- ☆「教師力・学校力向上」に向けて
  - ・組織人として
  - ・社会人としてのマナーや教師としての接遇力向上
  - ・個人情報の保護や情報管理

- ☆「生きる力」の育成に向けて授業改善（PDCAサイクルの視点と実際）



意欲に燃えた新規採用職員が総合教育センターに集まり、新たな一步を踏み出しました。

## 私たちにご相談ください！

各学校の実践力向上のための校内研修を充実させるために、センター専門主事が各学校からの派遣要請に応じます。事前から見とどけま  
でをパッケージとした支援を心がけます。

### こんな声が届いています！

職員がまだ十分に理解できていない傾向があったので、研修を通して全員が共通の理解に立つことができた。

(小学校)

多くの職員が、思い当たる生徒の顔を思い浮かべながら研修し、今までの自分の対応を振り返る時間になった。

(中学校)

家庭科の基礎的な指導のポイントと授業づくりの大切なポイントを教えていただき、有り難かった。

(小学校)

☆研修講座で扱っている内容や関連する内容を中心に、学校の実情に合わせて校内研修を支援します。資料を提供したり、学校の研修会の講師や助言者を務めたりします。

#### 教科教育部

☎0263-53-8803

教材教具の開発・研究、  
教科の指導法、特別活動など

#### 教職教育部

☎0263-53-8804

学校経営、学校図書館、  
人権教育、キャリア教育など

#### 生徒指導・特別支援教育部

☎0263-53-8833 (生徒指導)

☎0263-53-8805 (特別支援)

生徒指導上の諸問題、  
発達障害のある子の理解と支援など

#### 情報・産業教育部

☎0263-53-8806

情報教育、ICT活用・指導法、  
産業教育の教材教具の開発・  
研究・教科指導法など

☆関係する部へ直接ご相談下さい。不明な点がございましたら、  
企画調査部 ☎0263-53-8802 までご相談ください。